

令和五年度 入学試験問題（二次）

国語

（時間 五十分）

〔注意事項〕

- 一 試験開始の合図まで開けてはいけません。
- 二 受験番号、氏名を解答用紙に記入しなさい。
- 三 試験問題は六題あります。印刷がはつきりしなかったり問題がぬけていたりした場合は申し出なさい。
- 四 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 五 解答用紙だけを提出しなさい。

次の——線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- 1 カン^チョウ^ウで水位が下がる。
- 2 書類をユウ^ソウ^ウする。
- 3 日本代表のコウ^ホになる。
- 4 旧友をタズ^ネる。
- 5 彼はいつも^{カレ}的をイ^タ話をする。

次の——線部のカタカナに合う漢字を一つ選び、記号で答えなさい。

- 1 切バ^ツ詰まる。
ア 破 イ 派 ウ 菌 エ 羽
- 2 一ド^ウに会する。
ア 同 イ 堂 ウ 道 エ 動
- 3 カイ^心の一打を放つ。
ア 会 イ 快 ウ 改 エ 開
- 4 チームの連タイ^イが大切だ。
ア 体 イ 対 ウ 帯 エ 隊
- 5 後セイ^イに名を残す。
ア 生 イ 世 ウ 正 エ 成

次の——線部の慣用句の本来の意味として正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- 1 彼は浮き足立っている。
ア 不安で逃げ腰^{こし}になっていること。
イ うれしくて落ち着かないこと。
- 2 私には役不足です。
ア 役や仕事に対して実力不足であること。
イ 実力に対して役や仕事が軽いこと。
- 3 会議が煮詰^にまってきた。
ア 討議が行きづまって結論が出せない状態になっていること。
イ 検討が十分に尽くされて結論が出る状態になっていること。
- 4 できごとのさわりを話す。
ア 要点を話すこと。
イ 冒頭^{ぼうとう}を話すこと。
- 5 圧巻^{えん}の演技を見せる。
ア 圧倒的な力で押さえつけること。
イ 全体の中で最も優れていること。

六 五 四

略 略 略